

SOLOIST リーダー 組み立てマニュアル

**cervélo**

**velo**

目次

重要な情報.....	1	シートポストアセンブリ.....	19
ツールと部品.....	2	シートポストの切断手順.....	20
ソリストパートリスト.....	3	D12 バッテリーの取り付け.....	21
小さな部品.....	4	タイヤ/リムクリアランス.....	22
AB07 ハンドルバー.....	6	エアロスルーアックスルの取り付け.....	23
ST36 ステム.....	7	ソロイスト自転車の使用目的.....	25
フレームとコンポーネントの手順.....	8	ソリストトルク仕様.....	27
フォークの準備と取り付け.....	11	ソリストフレームの詳細.....	28
ブレーキ ホースのルーティング.....	13	ソリストフレームジオメトリ.....	29
電線の配線と設置.....	15	Cervélo カスタマー サポート.....	30
機械ハウジングの配線と設置.....	17		

重要な情報

このマニュアルは、Cervélo正規販売店がCervélo Soloistの組み立てと調整を行うためのガイドです。このマニュアルでは、Cervéloコンポーネントの取り付け、およびシフトとブレーキの制御ラインの配線に関する手順とプロセスについてのみ説明しています。このマニュアルに記載されている専用部品は、Cervéloまたはその正規販売代理店からのみ入手可能です。

指定された部品を使用せず、本組み立て手順に従わない場合、走行中に制御不能となり、重傷を負う可能性があります。本マニュアルは、サードパーティの部品メーカーが提供する組み立ておよびサービス手順に代わるものではなく、組み立て作業者は訓練を受けたプロの自転車整備士であることを前提としています。https://www.probma.org/ をご覧ください。

注意：Cervéloは、すべての組み立ておよび調整手順をCervélo正規販売店にご依頼いただくことを強く推奨しています。Cervélo Soloistのお客様／購入者で、このマニュアルをお読みになっている場合は、このマニュアルに記載されている手順を実行する前に、Cervélo正規販売店にご相談いただくかwww. をご覧ください。

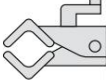







cervelo.com/サポート

ツールと備品のリスト

このマニュアルでは、Soloistバイクの調整手順をいくつか説明しています。これらの調整には、以下の工具と部品が必要です。Cervéloは、すべての組み立ておよび調整手順をCervélo正規販売店にご依頼いただくことを強くお勧めします。

注: Shimano や SRAM などの非独自コンポーネントはすべて、地元の販売代理店から入手できます。

注意: このマニュアルは、Cervélo 一般ユーザーマニュアルを補完するために作成されたもので、コンポーネント製造元が提供する組み立ておよび取り付け手順 (この自転車に付属) を補完することを目的としています。

ツール	
	自転車用ワークスタンド (シートポストで自転車を固定するタイプ、またはフォークマウント付きのプロ用スタンド)
	2.5Nm〜15Nmの範囲のトルクレンチとアダプタ:
	六角ヘッドインサート: 2mm、2.5mm、3mm、4mm、5mm、6mm、8mm、10mm
	オープンエンドレンチ: 7mm、8mm、10mm、17mm
	ケーブルカッター
	ペンチ
	プラスドライバー
	マイナスドライバー

ツール	
	ペダルレンチ
	ブレーキローターロックリングツール
	油圧ブリードキット
	イソプロピルアルコール
	Di2ワイヤーツール - シマノ
	高品質の自転車用グリースとカーボンアセンブリコンパウンド
	鋸切断ガイド (Park Tool SG-7.2または同等品)
	弓のこ (カーボンおよびアルミニウム専用ブレード付き)

ソリストパートリスト

アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
ソリストシートポスト クランプアセンブリ	SPC-STA
ソリストシートポスト クランプカバー	SPCC-STA
フロントディレイラー 固定具付きマウント ネジ	FDM-OEO
FDMブランピングプレート	FDM-CVR
リアディレイラー 固定ナット付きハンガー	DRH-WMN112
シマノダイレクトマウント RDH（固定ナット付き）	DRH-HR
固定ネジ付きねじ付きフォーク インサート	QRI-THD
ディスクブレーキホース ガイド	CBG-DBH
BBブランピングプラグ	GR-BB-140
フロント&リア用6mmブラン キングプラグ ディレイラー	GR-576

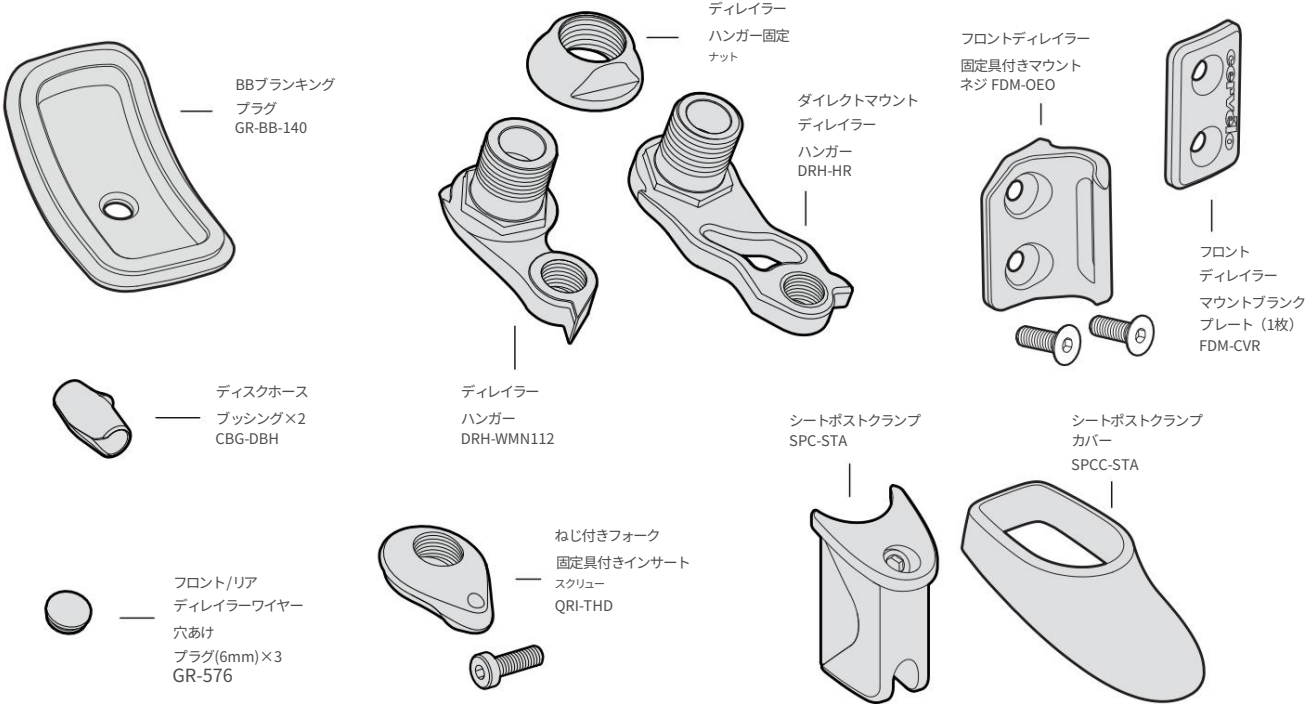
\* アフターマーケットのみで利用可能、電子グループセット  
のみと互換性あり

アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
ソリストヘッドセット ベアリングキャップキッ ト（14mm&30mm）	BC-STA
ソリストヘッドセット ベアリングキャップキット （8mm）*	BC-STA-644
ソリスト ヘッドセット スプリット 指輪	SR-STA
AB07 ハンドルバー	6ページ参照
ST36ステム	7ページ参照
ST36 ケーブルガイド	MT-597
SP27 カーボンポスト 0mm オフセット ヘッド付き	SP-SP27-ゼロ
SP27 カーボンポスト 15mm オフセット ヘッド付き	SP-SP27-15MM
SP27 シートポストバッテリー マウントホルダー	BTM-596

アイテムの説明	サーヴェロ部品番号
ソリストチェーンステー プロテクター	プロ-CS-ASP
サーヴェロ フロント エアロスルーアックスル 取り外し可能なハンドル	QRA-AERO2-F
サーヴェロ リアエアロスルー 取り外し可能な車軸 ハンドル	QRA-AERO2-R
取り外し可能なハンドル サーヴェロ エアロ スルーアックスル	QRA-AERO2-HNDL
アクセサリマウント-フロント MT-LM-F-004	
アクセサリマウント リア MT-LM-R-003	
D字型 圧縮プラグ	FKI-CL005-517A

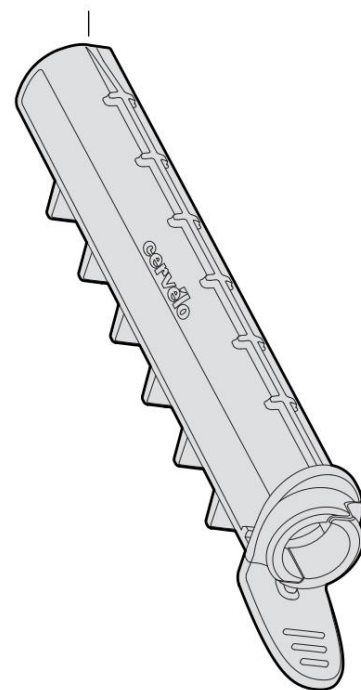
小さな部品

Soloistフレームは、ブランドを問わず、機械式と電動の変速システムをシームレスに統合できるように設計されています。そのためには、以下に示すパーツが必要になる場合があります。

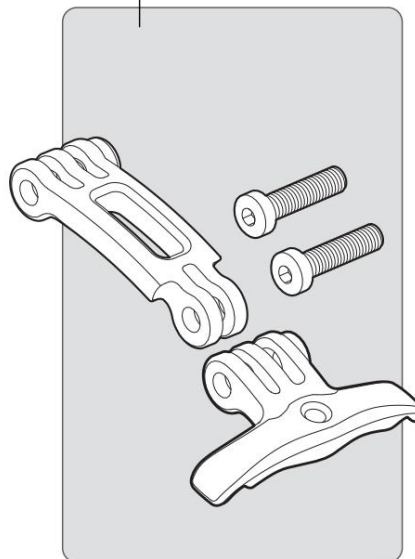


## 小さな部品

SP27 シートポスト  
バッテリーマウント  
BTM-596



アクセサリマウント  
キットリア  
MT-LM-R-003



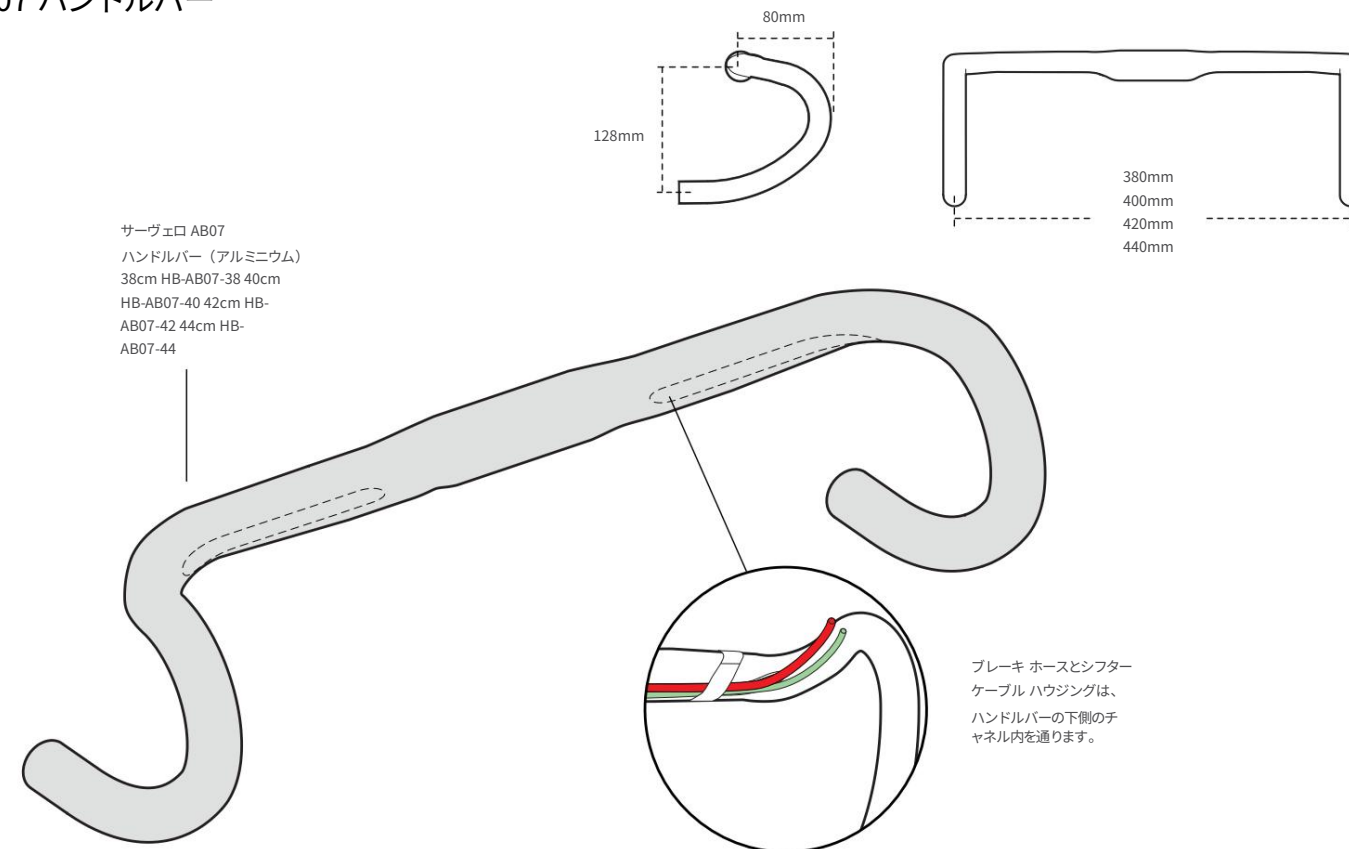
取り付け手順については10ページを参照してください。

アクセサリマウント  
キットフロント  
MT-LM-F-004



## AB07 ハンドルバー

サーヴェロ AB07  
ハンドルバー (アルミニウム)  
38cm HB-AB07-38 40cm  
HB-AB07-40 42cm HB-  
AB07-42 44cm HB-  
AB07-44

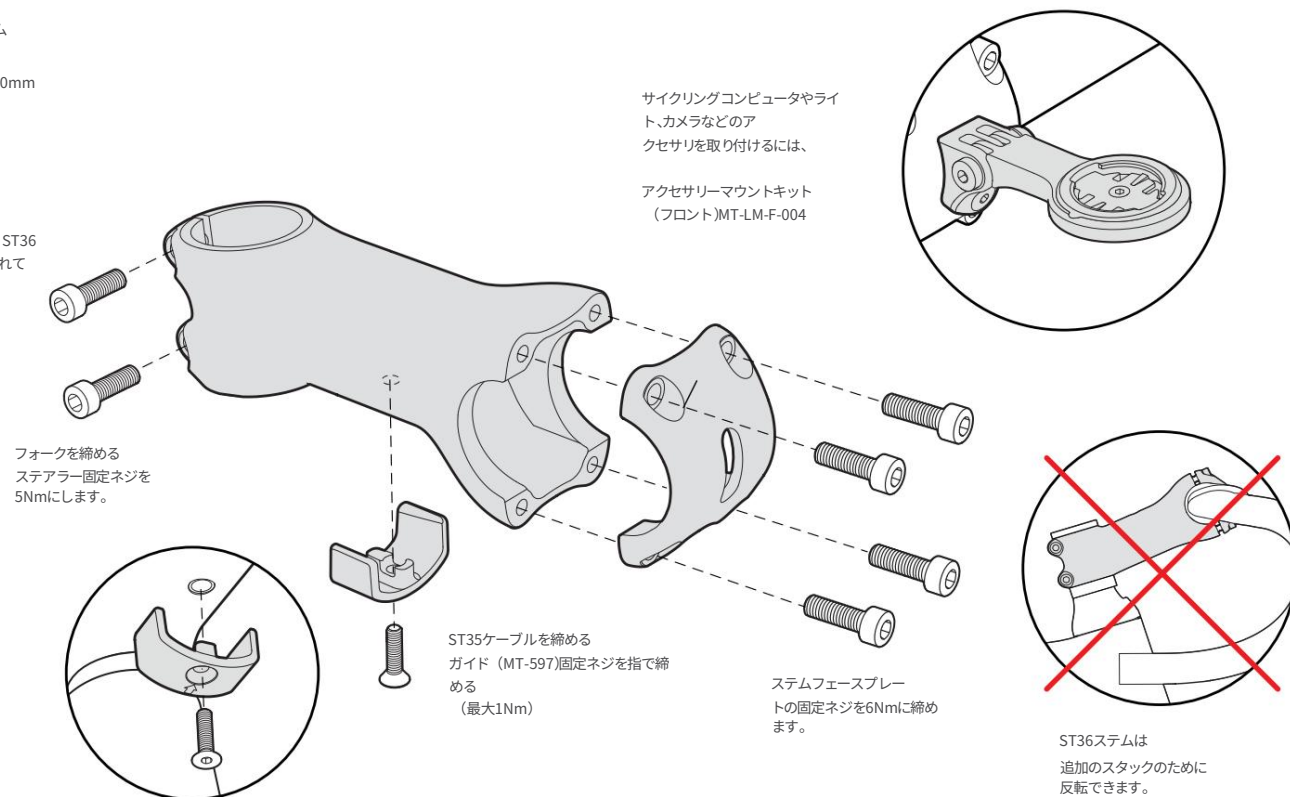


## ST36 ステム

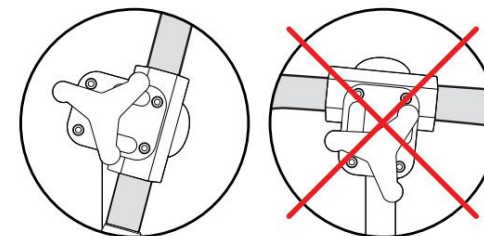
サーヴェロ ST36 ステム  
(アルミニウム)

80mm ST-A027-80\* 90mm  
ST-A036-90  
100mm ST-A036-100  
110mm ST-A036-110  
120mm ST-A036-120  
130mm ST-A036-130

\* 80mm バージョンには ST36  
ケーブル ガイドは含まれて  
いません。

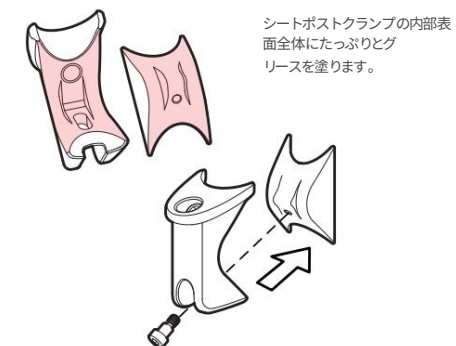


## フレームとコンポーネントの準備



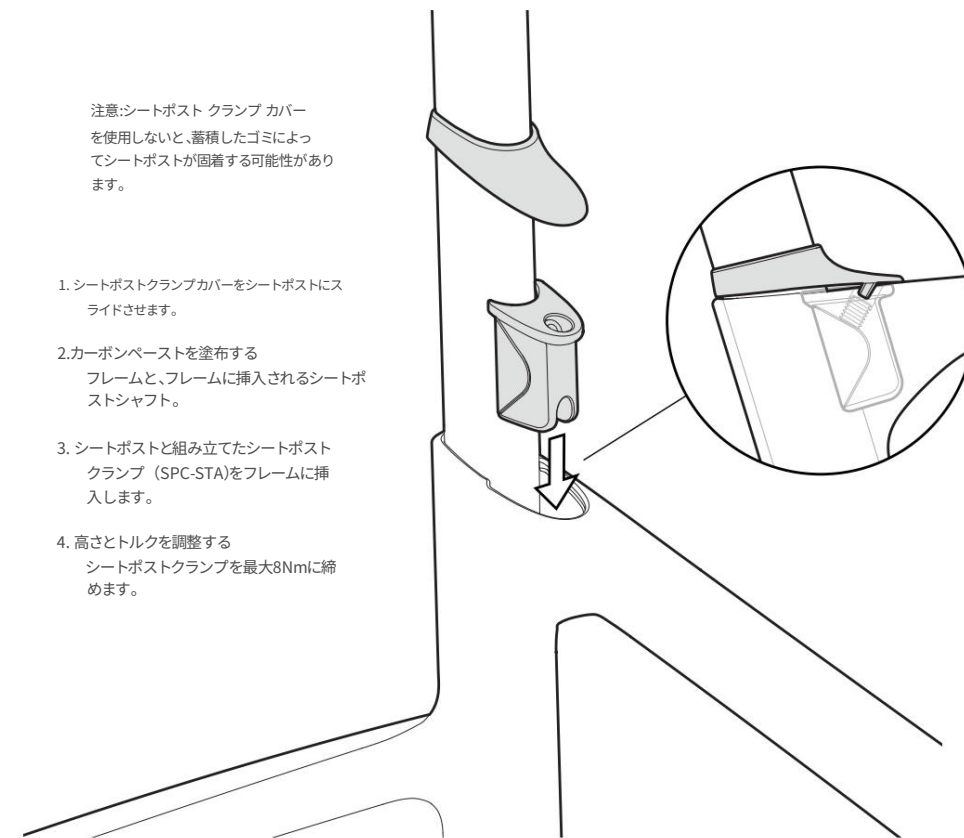
### ⚠ WARNING

固定されたシートポストのみを使用してフレームを保持します。  
トップチューブをクランプするとフレームが損傷し、保証が無効にな  
る場合があります。



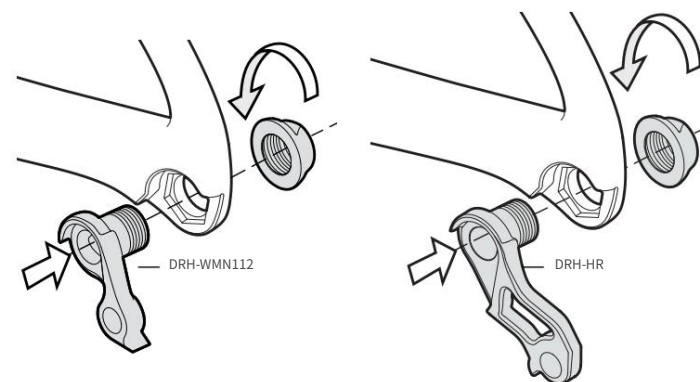
注意:シートポスト クランプ カバー  
を使用しないと、蓄積したゴミによっ  
てシートポストが固着する可能性があり  
ます。

1. シートポストクランプカバーをシートポストにス  
ライドさせます。
2. カーボンペイントを塗布する  
フレームと、フレームに挿入されるシートポ  
ストシャフト。
3. シートポストと組み立てたシートポスト  
クランプ (SPC-STA)をフレームに挿  
入します。
4. 高さとトルクを調整する  
シートポストクランプを最大8Nmに締  
めます。





## フレームとコンポーネントの準備



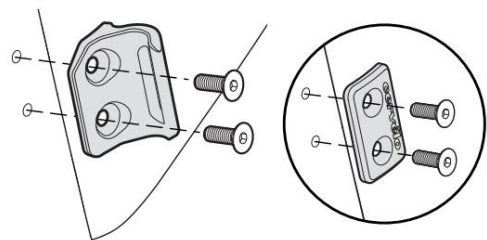
リアディレイラーハンガー固定ナットに軽くグリスを塗布し、リアディレイラーハンガー (DRH-WMN112) またはダイレクトマウントリアディレイラーハンガー (DRH-SDM) を指で締め付けます。最終締め付けはリアホイールを取り付けた後に行います。

### ⚠ WARNING

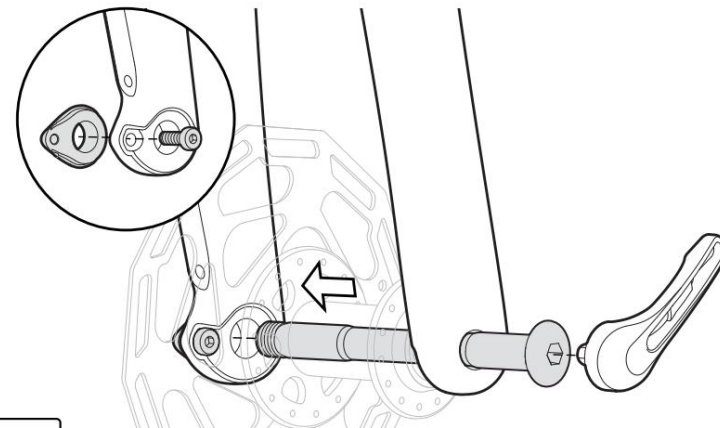
後輪を取り付けていない状態でリアディレイラーハンガーアセンブリを本締めしないでください。ディレイラーの位置がずれ、変速不良が発生する可能性があります。

フロントの取り付けディレイラーマウント (FDM-0E0) を固定する

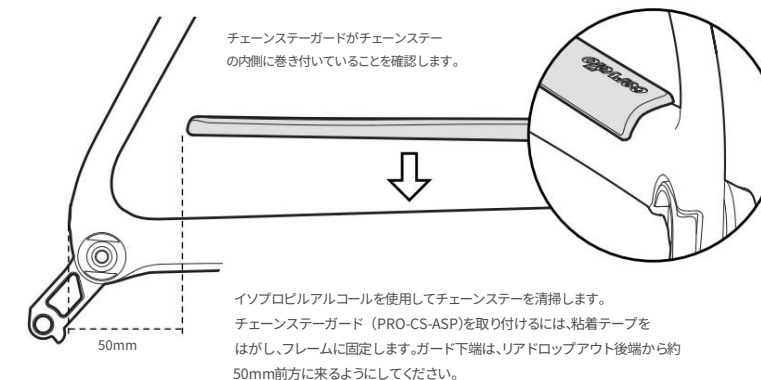
ネジは3Nmのトルクで締め付けられます。



1x システムの場合は、フロントディレイラーマウントブラッキングプレート (FDM-CVR) と交換します。



- 付属のM4固定ネジに軽くグリスを塗布します。ねじ付きフォークインサート (QRI-THD) と固定ネジを取り付け、軽く締め付けます。
- ホイールを取り付けずに状態で車軸を取り付け、フランジがフォークのドロップアウト面に接触し、フォークブレードを圧縮しない程度まで締めます。
- 固定ネジを3Nmに締めます。
- 車軸を取り外し、ホイールを取り付けます。車軸を元に戻し、12~15Nmで締め付けます。
- 車軸とホイールを取り外し、固定具を締め直す3Nmにねじ込みます。

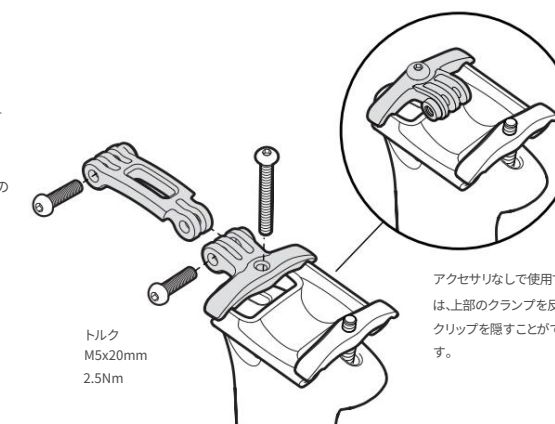


チェーンステーガードがチェーンステーの内側に巻き付いていることを確認します。

イソプロピルアルコールを使用してチェーンステーを清掃します。チェーンステーガード (PRO-CS-ASP) を取り付けるには、粘着テープをはがし、フレームに固定します。ガード下端は、リアドロップアウト後端から約50mm前方に来るようにしてください。

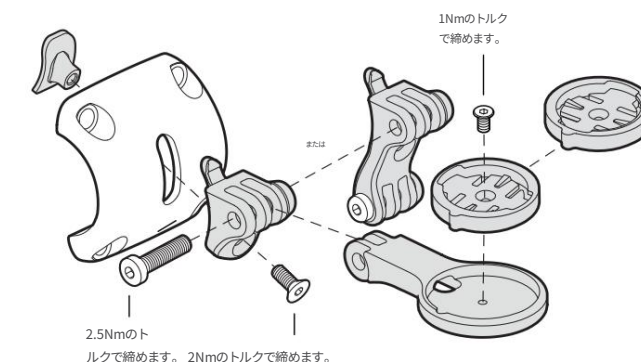
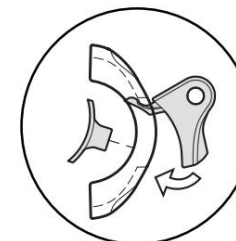
アクセサリマウント・リア (MT-LM-R-003) を取り付けるには、シートポストのリア上部クランプをキットバージョンのものと交換します。

最大8Nmまで締めます。



アクセサリなしで使用する場合は、上部のクランプを反転してクリップを隠すことができます。

アクセサリマウント・フロント (MT-LM-F-004) を取り付けするには、ST36 ステムフェースプレートに角度を付けてマウントし、2Nm にトルクをかけます。



アクセサリマウントには、Garmin および Wahoo コンピューター用のインサートが含まれています。

# フォークの準備と取り付け

1. ベアリングポケットにグリスを塗り、上部および下部のヘッドセットベアリングをフレームに取り付けます。

2. フレームに付属のフォークを完全なヘッドセット、必要なスペーサー、ステムを備えたヘッドチューブ。

3. 必要最低限の圧力をかける  
アセンブリが完全に固定されていることを確認してください。ステムの上部にあるステアチューブに印を付けます。

4. フォークを取り外し、最初の印から4mm下の位置にフォークステアラーチューブの明確な印を付けます。この印がステアラーチューブのカットラインとなるため、この測定値が正しいことを確認してください。

5. フォークステアラーをトリミングするには、カーボンの切断に適したのこぎりと切断ガイドのみを使用してください。

6. D型コンプレッションプラグを挿入し、締め付けて固定します。ステムを取り付けた後で最終トルクをかけてください。

7. 下部ベアリングをフォークステアラーの上に置き、ヘッドチューブの下からフレームに挿入します。

8. ステアラーに、アッパーベアリング、スプリットリング、ベアリングトップキャップ、スペーサー、ステムの順に取り付けます。ステムトップキャップは取り付けしないでください。

9. 圧縮プラグを8Nmで締めます。  
トルクレンチ。

10. ステムトップキャップとプリロード固定ネジをステムに取り付けます。プリロードネジは、ヘッドセットの遊びを完全になくし、ベアリングがスムーズに回転することを確認する程度に締め付けます（通常1〜2Nm）。

11. ステムとフォークの固定ネジを5Nmで締めます。  
最大。

## WARNING

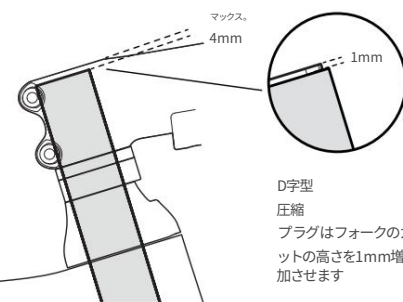
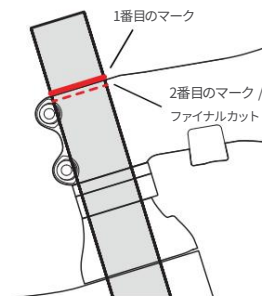
炭素複合材料の切断時に発生する粉塵を吸い込まないようにしてください。

## WARNING

ステアラーチューブを不適切に切断すると、重大な傷害または死亡につながる可能性のある故障が発生する可能性があります。

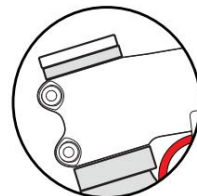
## WARNING

ベアリングトップキャップを含めたスペーサーの合計最大高が 52 mmを超えないようにしてください。



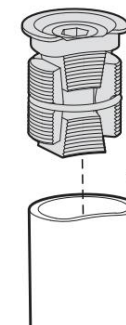
## CAUTION

合計5mmを超えないようにしてください  
ステムの上のスペーサー。



## WARNING

コンプレッションプラグは推奨最大トルク8Nmを超えて締め付けしないでください。8Nmを超える締め付けが必要な場合は、Cervéloカスタマーサービスまでご連絡ください。

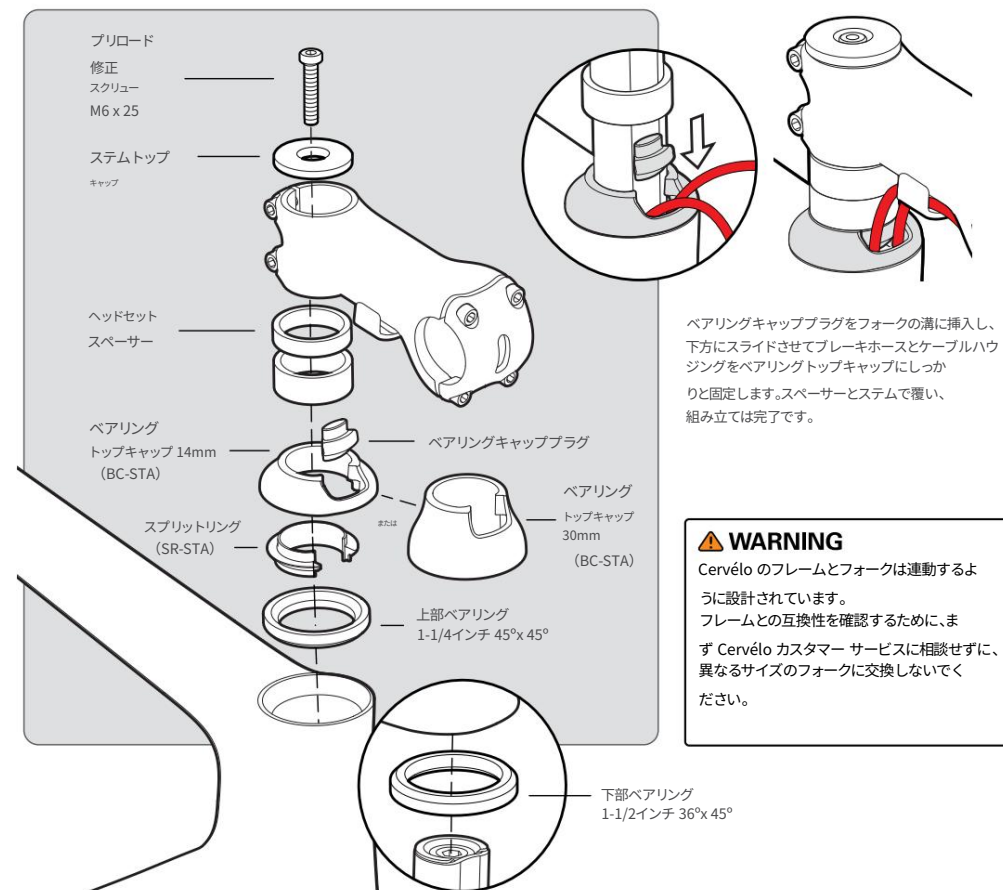


D型コンプレッションプラグ (FKI-CL005-517A) をフォークステアラーに取り付け、軽く締め付けます。ステムとスペーサーを取り付けた後、8Nmの定格トルクで締め付けます。



## CAUTION

コンプレッションプラグの構成部品は左右で異なります。部品を誤って再組み立てすると、システムのアリロードが失われる可能性があります。正しい組み立て方法については、表示されている画像を参照してください。



ベアリングキャッププラグをフォークの溝に挿入し、下方にスライドさせてプレーキホースとケーブルハウジングをベアリングトップキャップにしっかりと固定します。スペーサーとステムを覆い、組み立ては完了です。

## WARNING

Cervélo のフレームとフォークは連動するように設計されています。フレームとの互換性を確認するために、まず Cervélo カスタマー サービスに相談せずに、異なるサイズのフォークに交換しないでください。

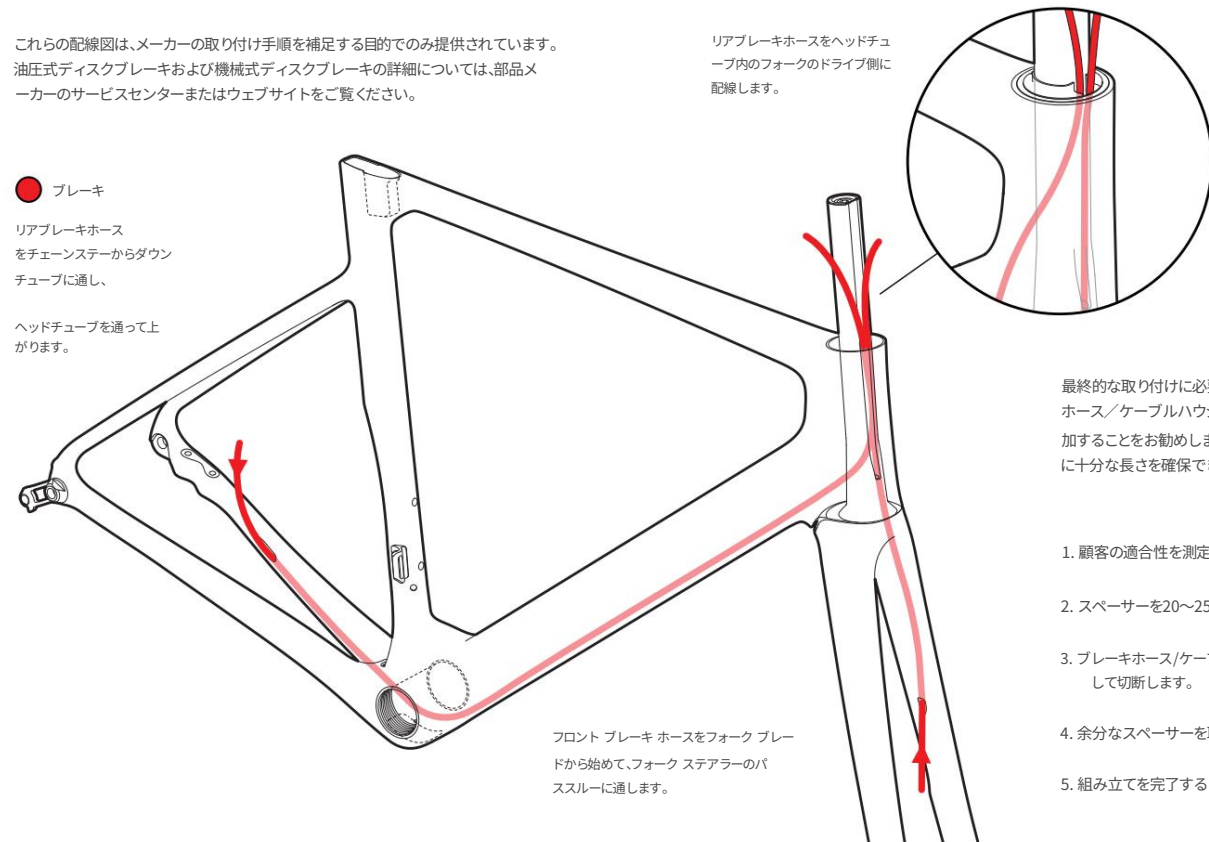
## ブレーキホースの配線

これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足する目的でのみ提供されています。  
油圧式ディスクブレーキおよび機械式ディスクブレーキの詳細については、部品メーカーのサービスセンターまたはウェブサイトをご覧ください。

● ブレーキ

リアブレーキホース  
をチェーンステーからダウン  
チューブに通し、

ヘッドチューブを通して上  
がります。



リアブレーキホースをヘッドチューブ内のフォークのドライブ側に配線します。

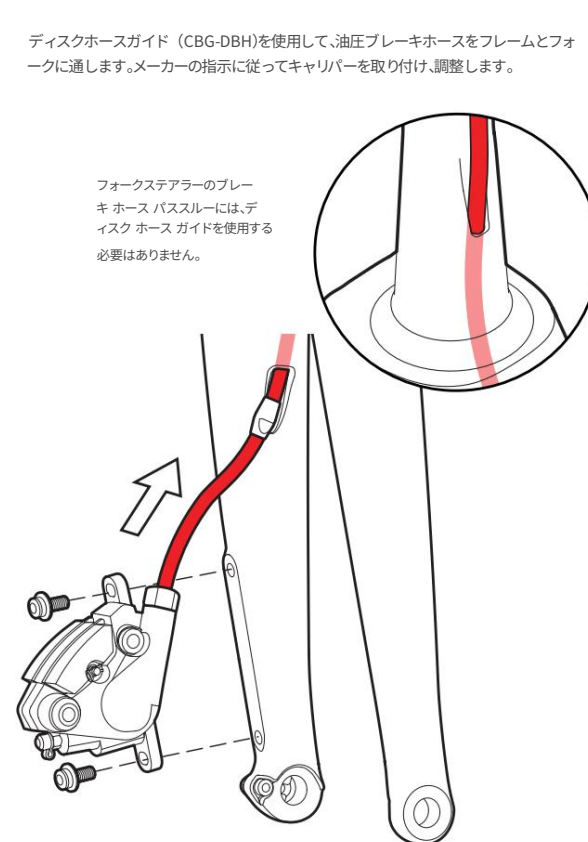
フロント ブレーキ ホースをフォーク ブレードから始めて、フォーク ステアラーのパススルーに通します。

最終的な取り付けに必要な長さに加えて、ブレーキホース/ケーブルハウジングの長さを20~25mm追加することをお勧めします。これにより、分解や整備作業に十分な長さを確保できます。

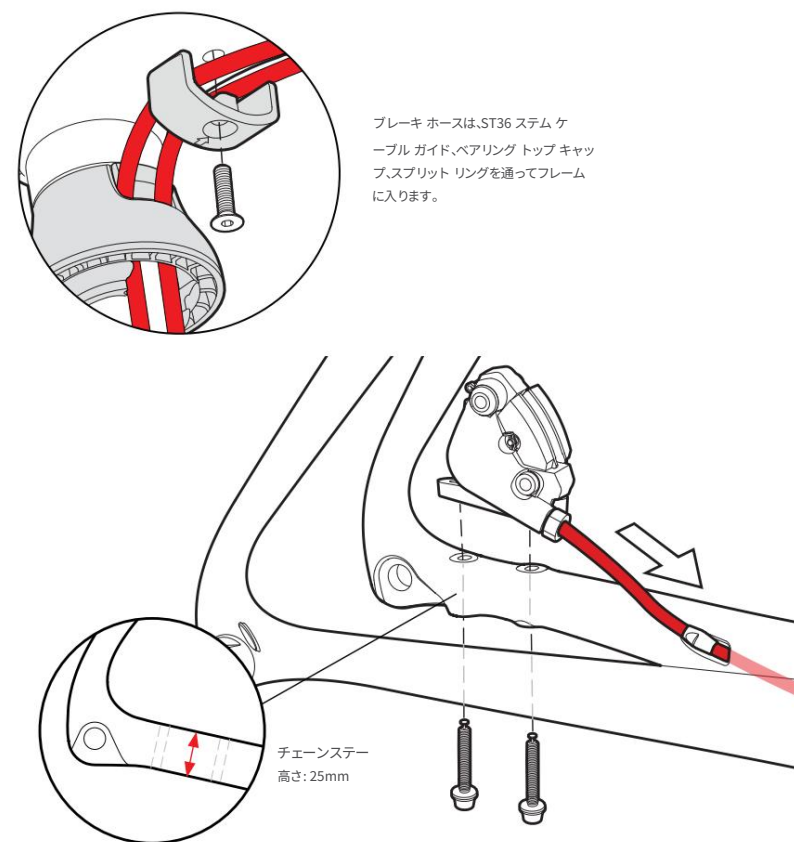
1. 顧客の適合性を測定する
2. スペーサーを20~25mm追加する
3. ブレーキホース/ケーブルハウジングの長さを確認して切断します。
4. 余分なスペーサーを取り外す
5. 組み立てを完了する

ディスクホースガイド (CBG-DBH)を使用して、油圧ブレーキホースをフレームとフォークに通します。メーカーの指示に従ってキャリパーを取り付け、調整します。

フォークステアラーのブレーキホースパススルーには、ディスクホースガイドを使用する必要はありません。

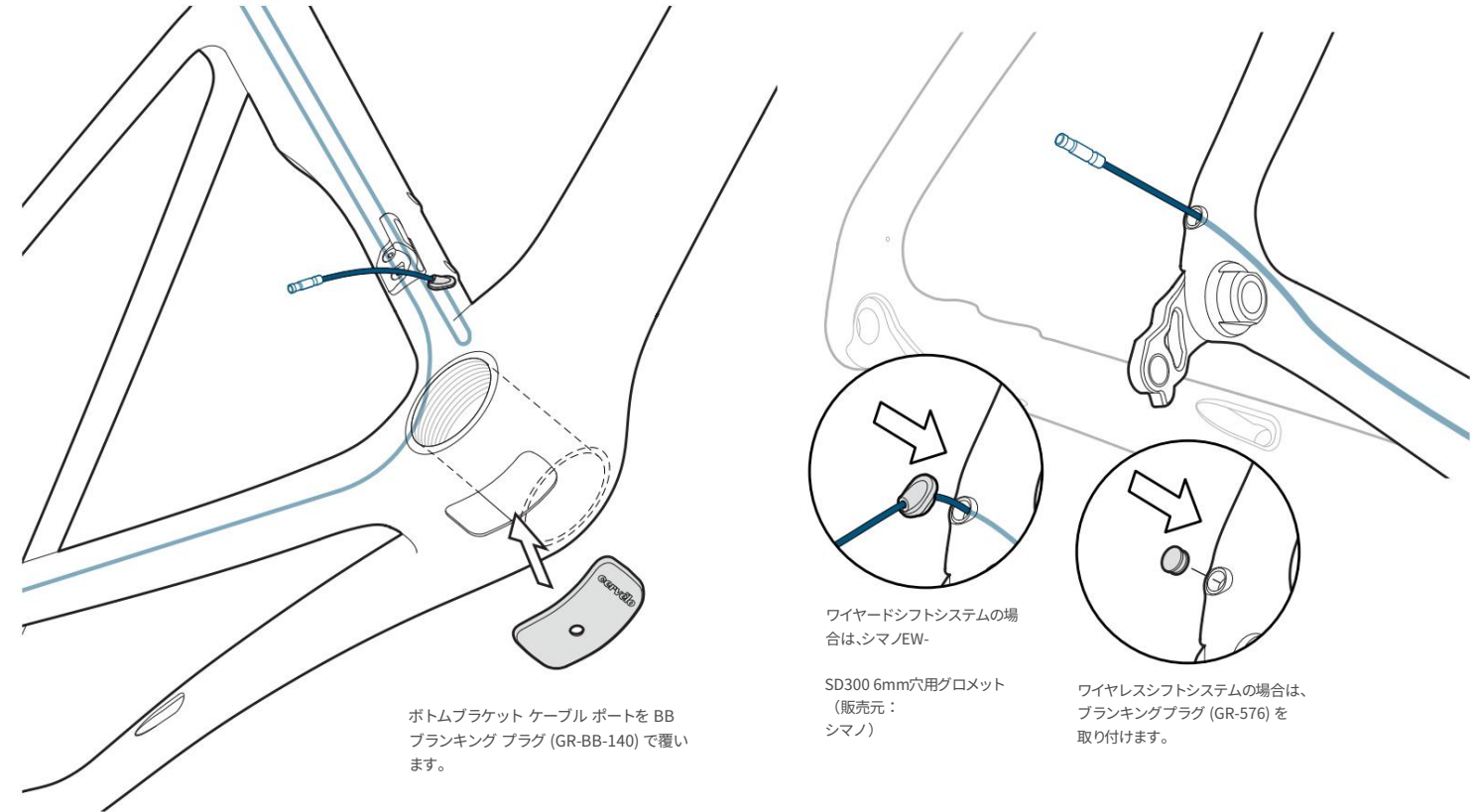
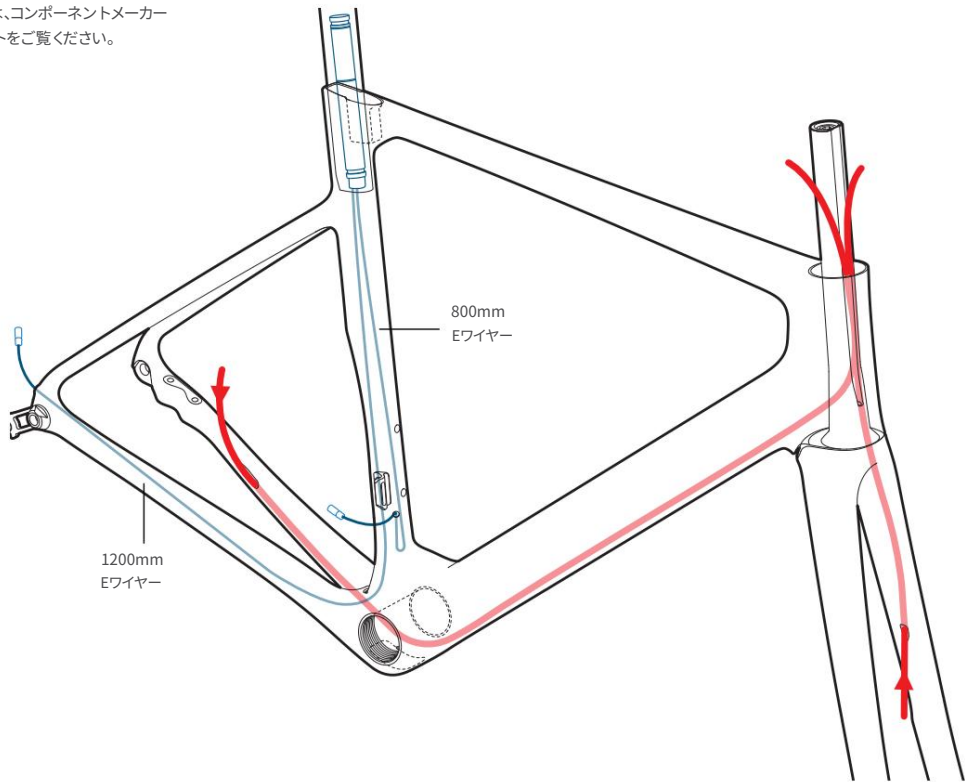


ブレーキホースは、ST36 ステムケーブルガイド、ベアリングトップキャップ、スプリットリングを通してフレームに入ります。





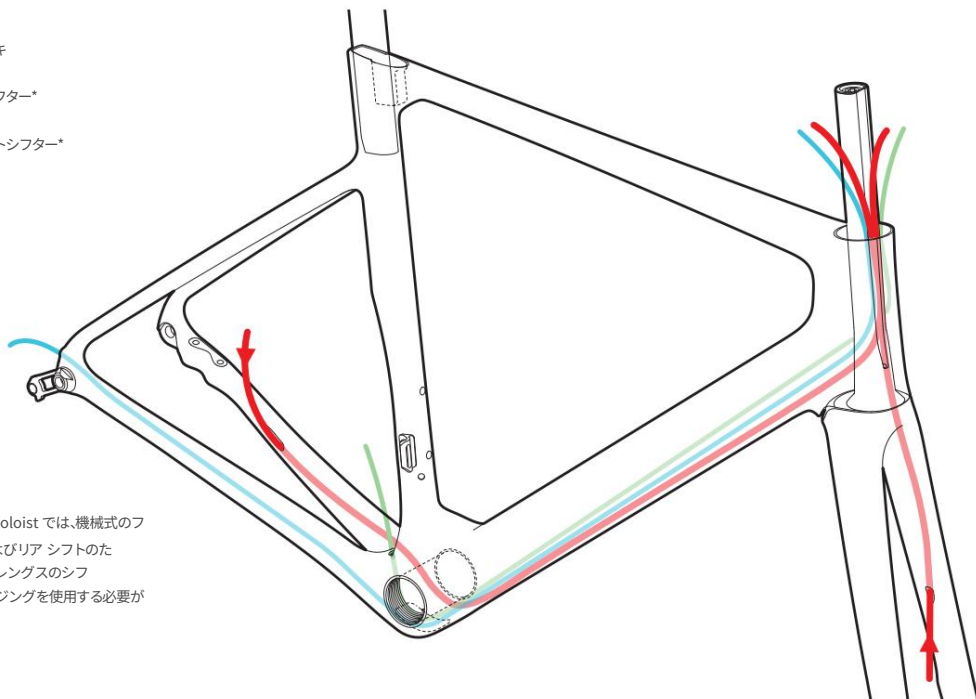
● ブレーキ  
● Eワイヤー(SD300)



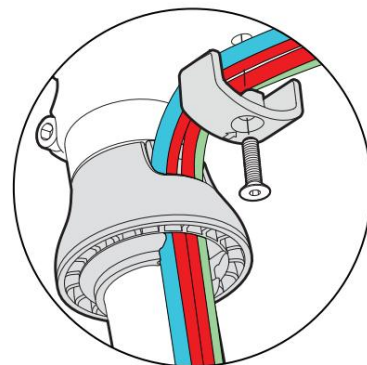
## 機械ハウジングのルーティングと設置

これらの配線図は、メーカーの取り付け手順を補足する目的のみ提供されています。詳細については、コンポーネントメーカーのサービスセンターまたはウェブサイトをご覧ください。

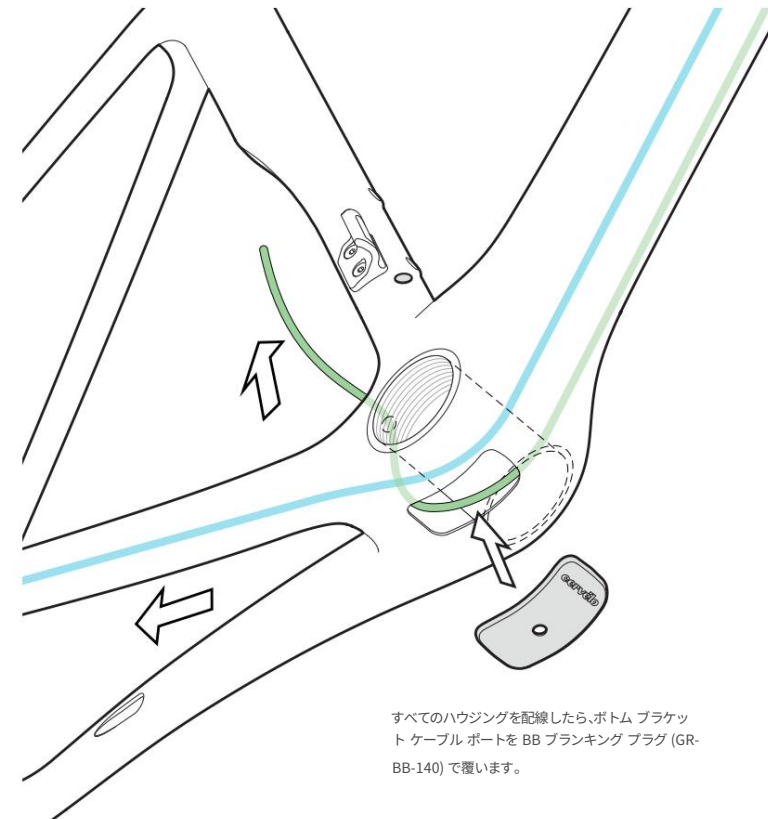
- ブレーキ
- リアシフター\*
- フロントシフター\*



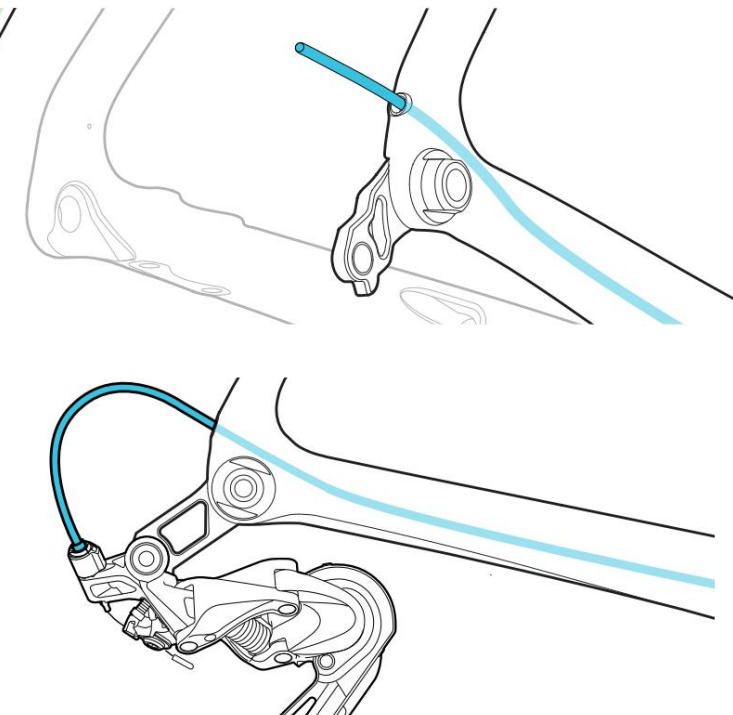
\* Cervélo Soloist では、機械式のフロントおよびリアシフトのためにフルレングスのシフターハウジングを使用する必要があります。



ブレーキホースとシフターハウジングは、ST36 システム ケーブルガイド、ベアリング トップ キャップ、スプリット リングを通してフレームに配線されます。



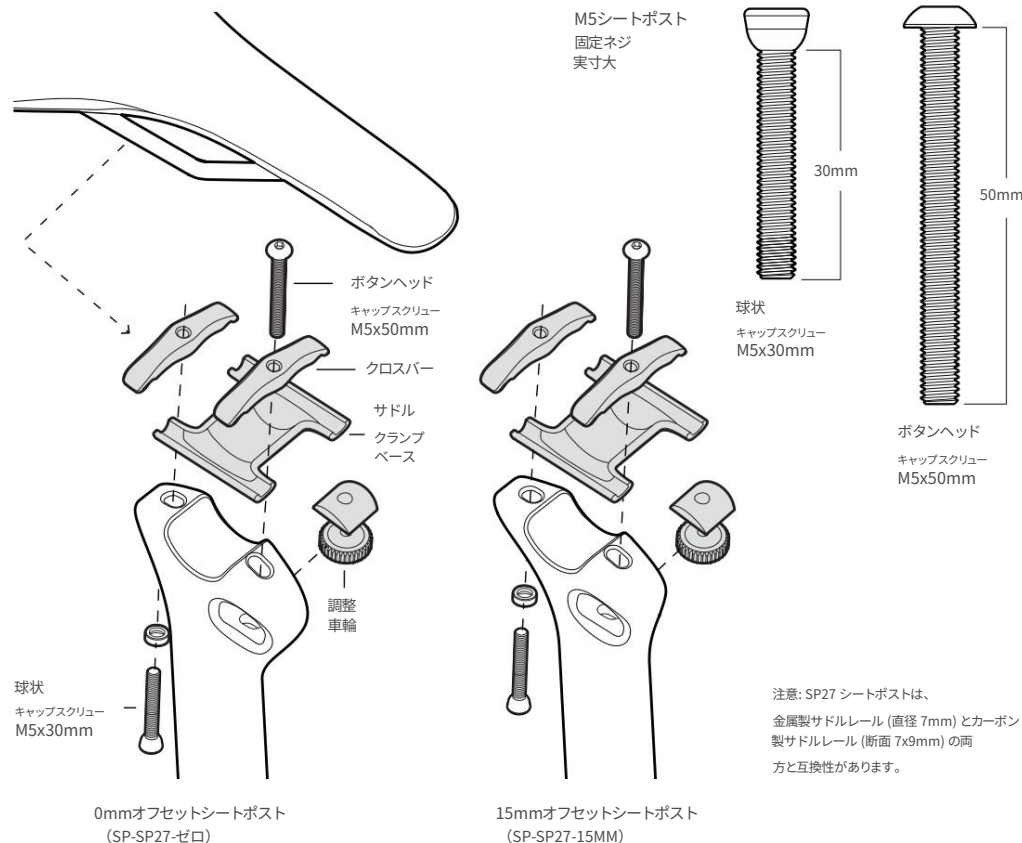
すべてのハウジングを配線したら、ボトム ブラケット ケーブル ポートを BB ブランキング プラグ (GR-BB-140) で覆います。



製造元の指示に従って、リアディレイラーをリアディレイラーハンガーに取り付け、適切なハウジングの長さにカットし、ケーブルを取り付けます。

## シートポストアセンブリ

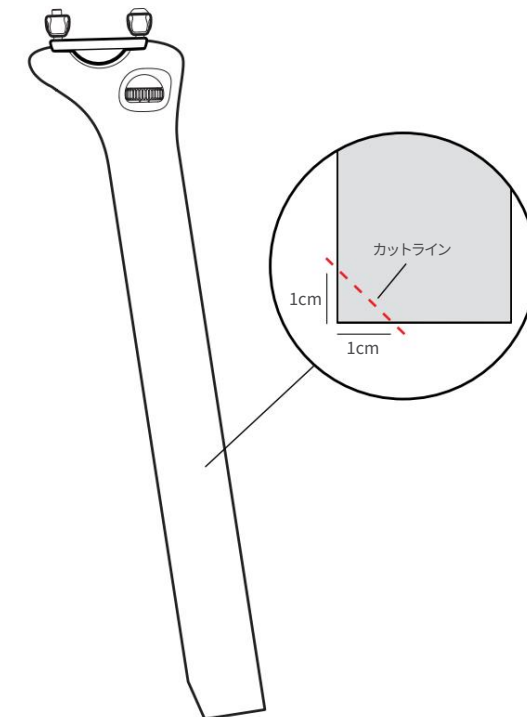
- Loctite 242がねじ部に塗布されていることを確認する  
50mmボタンヘッドキャップスクリューの頭の下。クロスバ  
ーを50mmボタンヘッドキャップスクリューに取り付  
け、締め付けます。
- シートポストの切り欠きに湾曲したワッシャーと調整ホイールを  
取り付けます。
- クロスバーを取り付けた状態でボタンヘッドキャップスク  
リューを取り付け、ねじ山がかみ合うまでホイールを回  
します。
- 30mm 球面キャップ スクリューに球面ワッシャーを取り付け、  
凹面がスクリューの凸面と合うようにします。
- Loctite 242が塗布されていることを確認してください。  
30mm球面キャップの下ねじ  
スクリュー。
- クロスバーを取り付けます。
- カーボンアセンブリを薄く塗布する  
シートポスト上面の半径に複合します。
- 図に従って、下部サドルクランプベースを取り付けます。
- サドル レールを上部と下部のクランプ面の間に配置します。
- 最初に調整ホイールを使用して、希望のサドル角度を確立  
します。
- 反対側の角度調整ネジを締めてサドルを8~9Nmで固定しま  
す。



## シートポストの切断手順

注: すべてのCervélo Aeroシートポストは、後端に45度の面取りが施されていることが必須です。取り付け後にト  
リミングが必要な場合は、以下の方法を推奨します。

- シートポストの挿入を最小 6.5cm、最大 8.5cm に維持するように注意しながら、慎重に測定し、薄い色のグリースペン  
シルを使用してシートポストの切断位置を正確にマークします。
- シートポストを Park Tool SG-7.2 ソーガイド (または同等品) に挿入し、ツールのブレードガイドを通してカットオフ  
ラインがはっきりと見えるようにします。
- カーボン複合材の切断専用設計されたブレード (または 1 インチあたり 32 個以上の歯を持つ細かい歯のブレード) を  
使用して、シートポストの切断に進みます (Park Tool の指示に従ってください)。
- 細かい目のサンドペーパーを使用して、切り口のほつれやバリを慎重に取り除きます。  
切り口から約10cm離れたところにクランプを置きます。
- グリースペシルを使って、シートポストの後端に切断面から1cmの点を、そしてシートポストの後ろから1cmの点を下  
端に印を付けます。この2点を結んで45度のガイドラインとなる線を引きます。
- のこぎりの刃をグリースペシルの印に慎重に当てます  
カットを続行すると、シートポストの後端に 45 度の面取りがカットされます。
- 端を丁寧に研磨し、カーボンアセンブリコンパウンドを塗布した後、フレームに戻します。

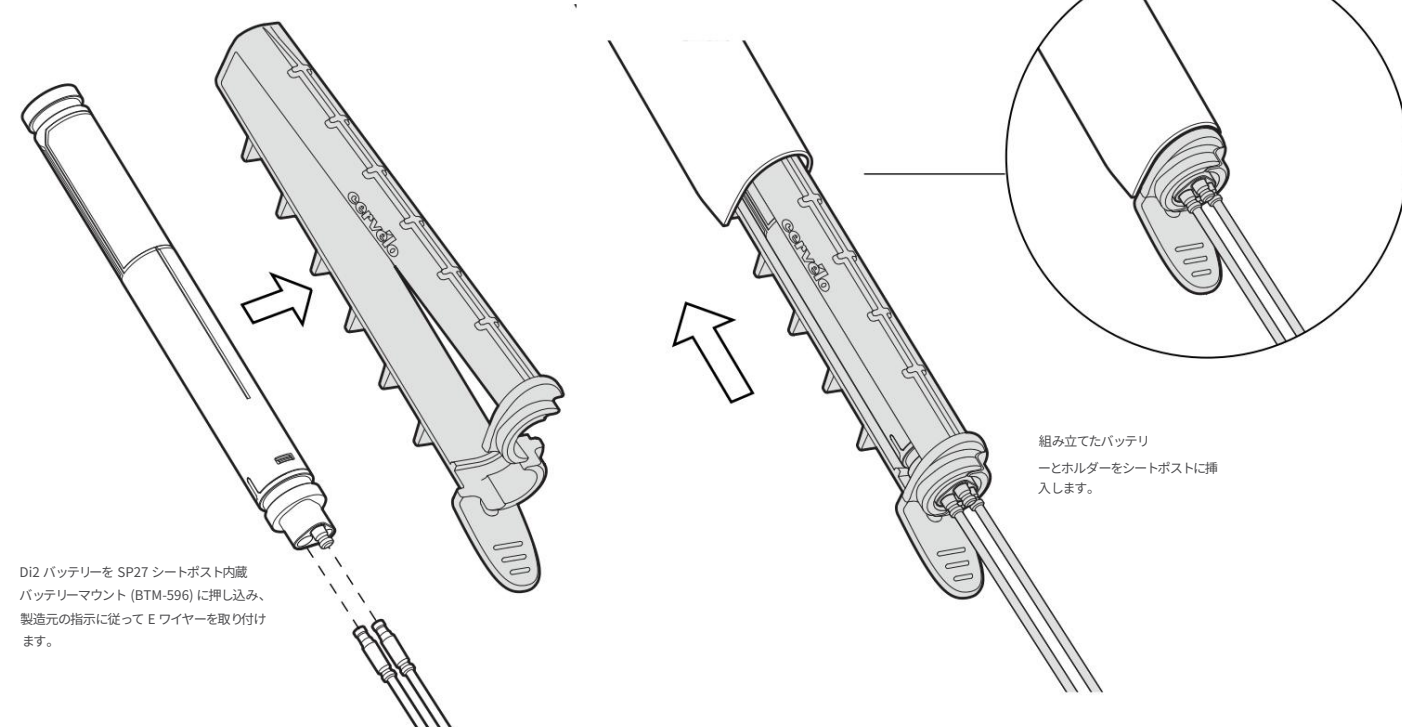


### ⚠ WARNING

トリミングが必要な場合は、最終的な長さはフレームにシートポストが最  
低6.5cm残るようにしてください。この要件を満たさない場合、保証の対  
象外となるフレームの損傷、またはライダーの重傷につながる可能性が  
あります。

## DI2バッテリーの取り付け

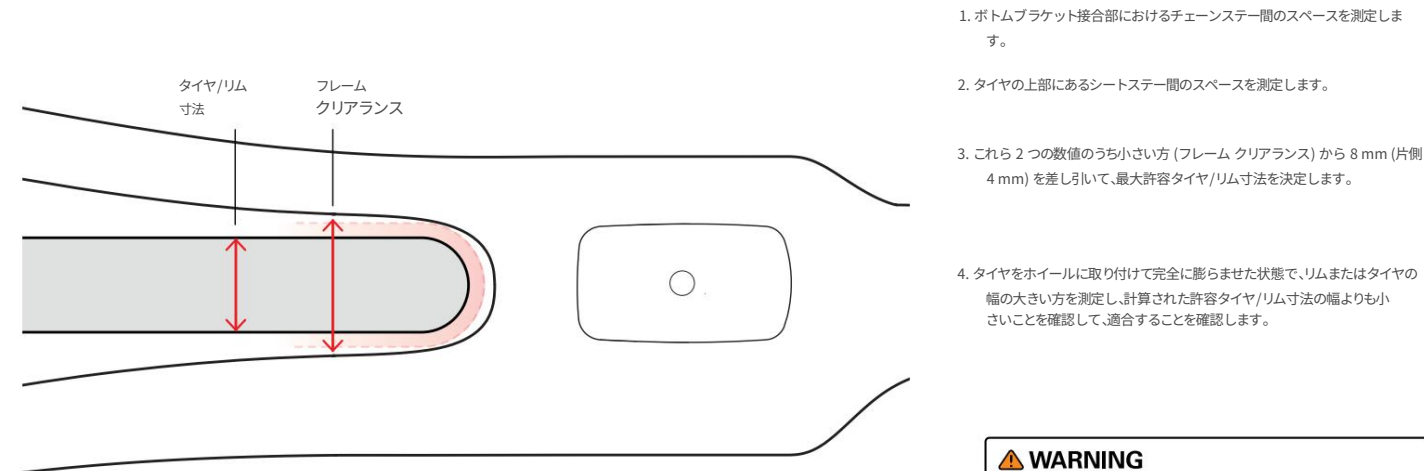
Shimano Di2システムのバッテリーは、SP27シートポスト内蔵バッテリーマウント (BTM-596) を使用してシートチューブ内に取り付けます。密閉された場所に設置するため、最終取り付け前にシステムのテストを行うことが重要です。



Di2 バッテリーを SP27 シートポスト内蔵  
バッテリーマウント (BTM-596) に押し込み、  
製造元の指示に従って E ワイヤを取り付け  
ます。

## タイヤ/リムクリアランス

Cervélo/バイクは、タイヤクリアランスに関するISO 4210-2:4.10.2規格に準拠しています。これらの安全基準を遵守し、限定生涯保証を維持するには、タイヤとフレームのあらゆる要素の間に最低4mmのクリアランスを確保する必要があります。タイヤとリムの接合部はますます複雑化しているため、Cervéloではタイヤを選ぶ前に、利用可能なスペースを確認することを推奨しています。



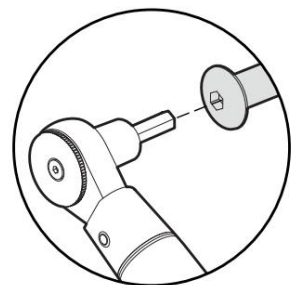
### ⚠ WARNING

タイヤまたはリムとフレームまたはフォークが接触すると、走行中に制御を失い、重大な傷害を負う可能性があります。

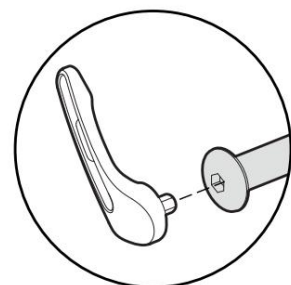
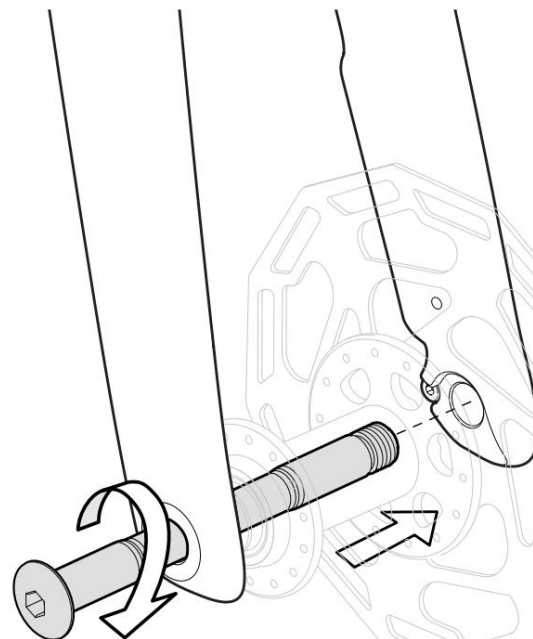
これらのガイドラインに従わなかった場合、Cervélo 限定生涯保証の対象外となるフレームの損傷が発生する可能性があります。



## エアロスルーアクスルの取り付け

6mm六角レンチ/トルクレ  
ンチ

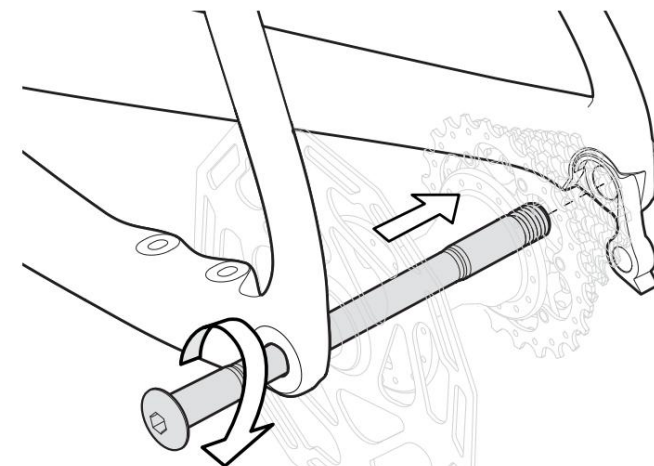
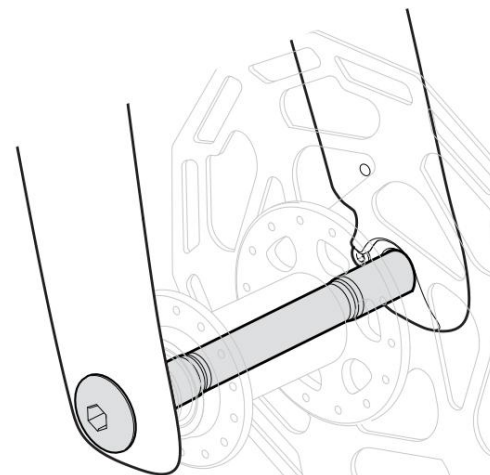
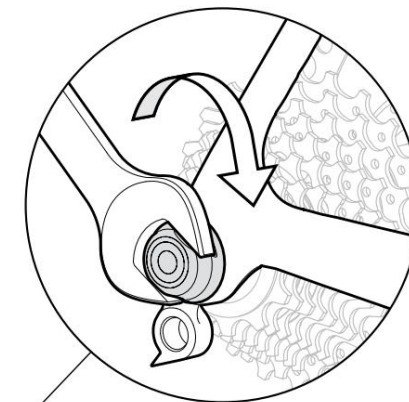
または

サーヴェロエアロ  
スルーアクスル付き  
取り外し可能なハンドル  
(QRA-AERO2-F &  
QRA-AERO2-R)フロントア  
クスルを12~  
15Nmに締めます。

ホイールを固定するには、グリースを塗布した車軸をドロップアウトとホイールハブに通し、車軸のねじ山側をねじ込み式インサートのねじ山部分に合わせます。位置が合っかみ合ったら、車軸をインサートのねじ山部分に時計回りにねじ込み、しっかりと固定します。

**⚠ WARNING**


ライダーの安全を確保するためには、Cervelo Aero Thru-Axleを正しく取り付けることが不可欠です。正しく取り付けないと、ライダーが重傷を負う可能性のある事故につながる可能性があります。

リアアクスルを12~15Nmに  
締めます。17mmレンチを使用して、リアディレイラーハ  
ンガーナットを最終締め付けします。トルクは  
12~15Nmです。この作業は初期組み立て時に  
のみ行うため、追加の調整は必要ありません。**⚠ WARNING**

製造元の指示に従ってブレーキを調整します。



# ソロイスト自転車の用途

**WARNING**  
自転車とその用途を理解しましょう。目的に合わない自転車を選ぶと危険です。間違った使い方をすると危険です。

あらゆる用途に適した自転車は存在しません。販売店は、用途に合った最適な自転車を選ぶお手伝いをし、その限界を理解するお手伝いをいたします。

自転車には多くの種類があり、それぞれの種類の中にもさまざまなバリエーションがあります。

マウンテンバイク、ロードバイク、レーシングバイク、ハイブリッドバイク、ツーリングバイク、シクロクロスバイク、タンデムバイクなど、様々な種類があります。また、複数の機能を組み合わせた自転車もあります。例えば、トリブルクランクを搭載したロードバイクとレーシングバイクの融合体です。これらの自転車は、ツーリングバイクのようなローギア比とレーシングバイクのようなクイックなハンドリングを備えています。ツアール中に重い荷物を運ぶのには適していません。そのため、ツーリングバイクを選ぶのがおすすめです。

それぞれの自転車の種類には、特定の目的に合わせて最適化できるものがあります。自転車店を訪れて、興味のある分野の専門家を見つけてください。自分で調べてみましょう。タイヤの選択など、一見小さな変更でも、特定の目的において自転車の性能を向上させたり低下させたりすることがあります。

注:使用条件は一般化されており、変化しています。

自転車の使用方法について、販売店または Cervélo カスタマー サービスにご相談ください。

注意：Cervéloの自転車は、自転車、ライダー、荷物の合計重量が100kgまでとなるようテストされています。コンポーネントにはそれぞれ異なる重量制限があり、交換すると自転車の安全最大重量が変わる場合があります。お客様の自転車に適したコンポーネントについては、販売店またはCervéloカスタマーサービスにお問い合わせください。

## 最大重量制限 - Cervélo Soloist

ライダー	194ポンド	88キロ
ギヤ*	11ポンド	5キロ
合計	220.5ポンド	100キロ

※シートバッグ/ウォーターボトル/弁当バッグ/ハンドルバーボトル/収納マウントのみ

## 高性能道路-条件1

タイヤが地面との接触を失わない舗装路面を走行するために設計された自転車。

舗装道路のみでの走行を目的としています。

オフロード、シクロクロス、ラックやパニアを装着したツーリング、またはチャイルドシートやトレイラーの取り付けには適していません。

トレードオフ：素材の使用は、軽量化と特定の性能を両立させるよう最適化されています。以下の点にご留意ください。(1) これらのタイプの自転車は、アグレッシブなレーサーや競技志向のサイクリストに、比較的短い製品寿命でパフォーマンス上の優位性を提供することを目的としていること、(2)それほどアグレッシブでないライダーはより長いフレーム寿命を享受できること、(3)フレームの重量を増やしても寿命が長くなるよりも、軽量（フレーム寿命は短い）を選ぶこと、(4)へこみにくく頑丈なフレーム（重量が重い）よりも軽量を選ぶこと。非常に軽量なフレームはすべて、頻繁な点検が必要です。これらのフレームは、衝突時に損傷したり破損したりする可能性があります。

これらは酷使に耐えたり、頑丈な作業用として設計されたものではありません。

# ソロイストトルク仕様

ねじ留め具の正しい締め付けトルクは、安全のために非常に重要です。常に正しいトルクで締め付けてください。このマニュアルの指示とコンポーネントメーカーの指示に矛盾がある場合は、販売店またはCervéloカスタマーサービスにご相談ください。締め付けがきつすぎると、ねじが伸びて変形する可能性があります。締め付けが緩すぎると、ねじが動いて疲労する可能性があります。どちらの場合も、ねじの突然の破損につながる可能性があります。

自転車の重要なファスナーを締め付ける際は、正しく調整されたトルクレンチのみを使用してください。正確な締め付け結果を得るには、トルクレンチメーカーの取扱説明書に従って設定と使用方法をよく読んでください。ご自身で調整を行う前に、必ずすべての関連資料を読み、適切な工具を揃えてください。

成分	トルク(Nm) 注記	
フレーム		
ボトムブラケット - ネジ付き - T47	50 Nm	フレーム内側のBBシェルのネジ山を清掃し、グリスを塗布します。BBカップの外側のネジ山にもグリスを塗布します。BBカップの両側をフレームにねじ込みます。右側のカップは逆ネジになっていることに注意してください。トルクレンチと適切なアダプターを使用して、両側がフレームと面になるまで指定トルクで締め付けます。
リアディレイラー固定ナット（ディスクブレーキ）	12 ~ 15 Nm	後輪を取り付ける前に手で締め、最終トルクはオープンエンドレンチを使用しておおよそのトルクにします。
取り外し可能なFDM / FDMブランキングプレート	3 Nm	固定ネジに軽くグリスを塗ります。
ウォーターボトルケージ固定ネジ	2~3Nm	固定ネジに軽くグリスを塗ります。

小売業者は適切なツールと経験を備えており、調整が確実に正しく行われるようにするため、以下の調整は小売業者に実行させることをお勧めします。

ボルトを組み立てて締め付ける前に、すべてのねじ山に高品質の非リチウム系グリスをたっぷり塗布してください。ただし、ボルトにLoctite®ねじロック剤が塗布されている場合は除きます。すべてのボルトにはグリスかLoctiteのいずれかを塗布してください。両方を同時に塗布することは避けてください。すべてのねじ山付きファスナーの締め付けには、特定のトルク設定に適した目盛りのトルクレンチの使用を強くお勧めします。

サーヴェロは、シートポストなど、カーボンファイバーをクランプするすべての領域にカーボンアセンプリコンパウンド/摩擦ペーストを使用することを強く推奨しています。

フレームとステム、ステムとフォーク、ハンドルバーとステムの接合部に塗布します。このペーストを使用する利点としては、腐食の可能性を低減し、所定の荷重を支えるために必要な締め付け力を低減できることなどが挙げられます。ペーストを締め付け部下のカーボン表面に均一に塗布し、以下の推奨事項に従って該当するボルトを締め付けてください。

警告:以下のリストと、元の装備コンポーネントの推奨トルク値に関するサプライヤーの資料との間に不一致または矛盾がある場合は、取り付け前にCervéloカスタマーサポートに連絡して、必要なトルクの確認と説明を受けてください。

## ソロイストトルク仕様

成分	トルク(Nm) 注記	
フォーク		
フォークステアラー圧縮ブラグ	8 Nm	固定ネジに軽くグリースを塗り、推奨トルクで締めます。
フォークドロップアウトインサート	3 Nm	ネジに軽くグリースを塗り、NDSフォークのドロップアウトに指で締め付けます。アクスル（ホイールなし）を取り付け、アクスルフランジがフォークのドロップアウトに接触するまで締め付けます。その後、固定ネジを推奨トルクで締め付けます。アクスルを取り外し、アクスルとホイールを推奨トルクで取り付け、取り外します。固定ネジを推奨トルクで締め直します。
幹		
ステムからフォークまでのステアラーチューブ	5 Nm	ステム固定ネジに軽くグリースを塗り、均等に交互に推奨トルクまで締め付けます。
ステムからアルミハンドルバー	5 Nm	ハンドル固定ネジに軽くグリースを塗り、均等に交互に推奨トルクまで締めます。
ハンドルバー		
ブレーキ/シフトレバー（ハンドルバーへ）	6〜8 Nm	ブレーキ/シフトレバーの取り付けについては、製造元の指示を参照してください。
アクセサリーマウント - フロント	2 Nm	固定ネジに軽くグリースを塗ります。
シートポストクランプ（フレームからシートポストへ）		
ウェッジクランプ - 丸みを帯びたフロント	8 Nm	シートポストとフレームの間にカーボンアセンプリコンパウンドを使用します。
サドル（シートポストヘッドボルト） - SP27 エアロカーボン		
2ボルトヘッド	8〜9Nm	両方のボルトに Loctite 242 が使用されていることを確認します（1 つは事前に塗布されています）。
ホイール		
サーヴェロ エアロ スルーアクスル / 取り外し可能なハンドル付きサーヴェロ エアロ スルーアクスル	12 ～ 15 Nm 6mm 六角レンチ型	レンチまたは取り外し可能なハンドルを使用する必要があります。
他の		
ペダル	30 ～ 35 Nm 製造元の指示を参照してください。	

## ソロイストフレームの詳細

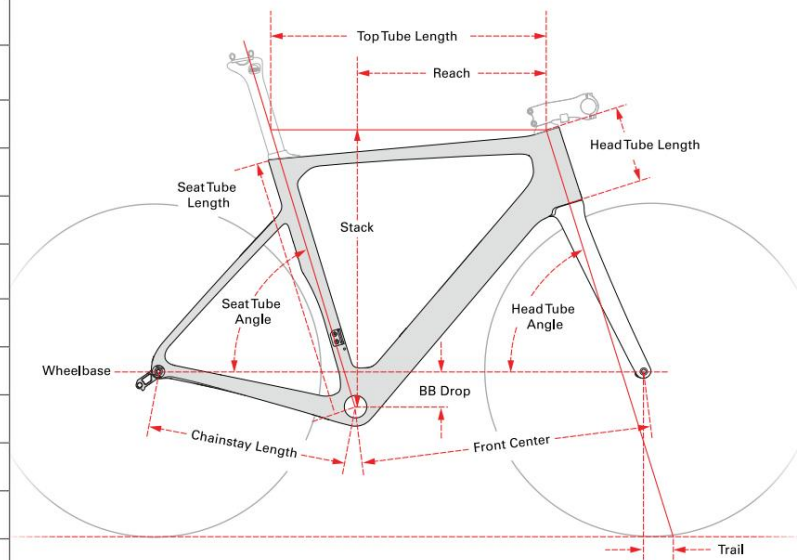
ソリスト（FM151）	
バイク名	ソリスト
モデル年	2023
シリアル番号コード	SN151
フレームコード	FM151
フォークコード	FK151
ブレーキマウントタイプ	フラットマウントディスク
チェーンステーの高さ（フラットマウント）	25MM
フレームサイズ	48/51/54/56/58/61
ホイールサイズ	700C
BBタイプ	T47 BBRight（ねじ込み式）
ヘッドセットの種類	一体型1-1/4インチ x 1-1/2インチ

\* タイヤの測定は、タイヤがリムに取り付けられて空気が入った状態で、タイヤの最も広い部分で行います。タイヤとフレームまたはフォーク要素の間には 4 mm の距離が必要です。

ソリスト（FM151）	
上部ヘッドセットベアリング寸法	1-1/4インチ、34 x 46.8 x 7.45°x45°
下部ヘッドセットベアリング寸法	1-1/2インチ、40 x 51.8 x 7.5、36°x45°
シートポスト	SP-SP27-ZERO、SP-SP27-15MM
シートポストクランプ	SPC-STA
リアディレイラーハンガー	DRH-WMN112
リアディレイラーハンガー（シマノDM）	DRH-HR
フロントディレイラーハンガー	FDM-0E0
フロントスルーアクスル寸法	12 x 100MM
リアスルーアクスル寸法	12 x 142MM
フォークドロップアウトインサート	QRI-THD
最大タイヤ幅（実寸）	34mm（4mmのクリアランスあり）*

## ソロISTフレームジオメトリ

ソリスト (FM151)48cm		51cm	54cm	56cm	58cm	61cm
到着	365mm 374mm 383mm 392mm 401mm 410mm					
スタック	491mm 515mm 540mm 565mm 590mm 615mm					
ボトムブラケット 落とす	74.5mm 74.5mm 72mm 72mm 69.5mm 69.5mm					
チェーンステー長さ410mm 410mm 410mm 410mm 410mm 410mm						
シートチューブ角度	73度	73度	73度	73度	73度	73度
ヘッドチューブ角度	71度	72度	73度	73度	73度	73度
フォークの長さ (車軸からクラウンまで)	373mm 373mm 373mm 373mm 373mm 373mm					
フォークオフセット	57.5mm 51.5mm 45.5mm 45.5mm 45.5mm 45.5mm					
フロントセンター	574mm 576mm 578mm 595mm 611mm 628mm					
ヘッドチューブ長86mm 106mm 130mm 156mm 184mm 211mm						
ホイールベース	972mm 974mm 977mm 994mm 1011mm 1028mm					
スタンドオーバーハイト439mm 479mm 503mm 527mm 550mm 574mm						
シートチューブ長433mm 483mm 507mm 531mm 555mm 579mm						
トップチューブの長さ	516mm 532mm 548mm 565mm 581mm 598mm					



## サーヴェロ カスタマーサポート

カスタマーサポートへのお問い合わせ  
Cervélo への質問を送信するには、[www.cervelo.com/contact-us](http://www.cervelo.com/contact-us) にアクセスしてください。

### 製品登録

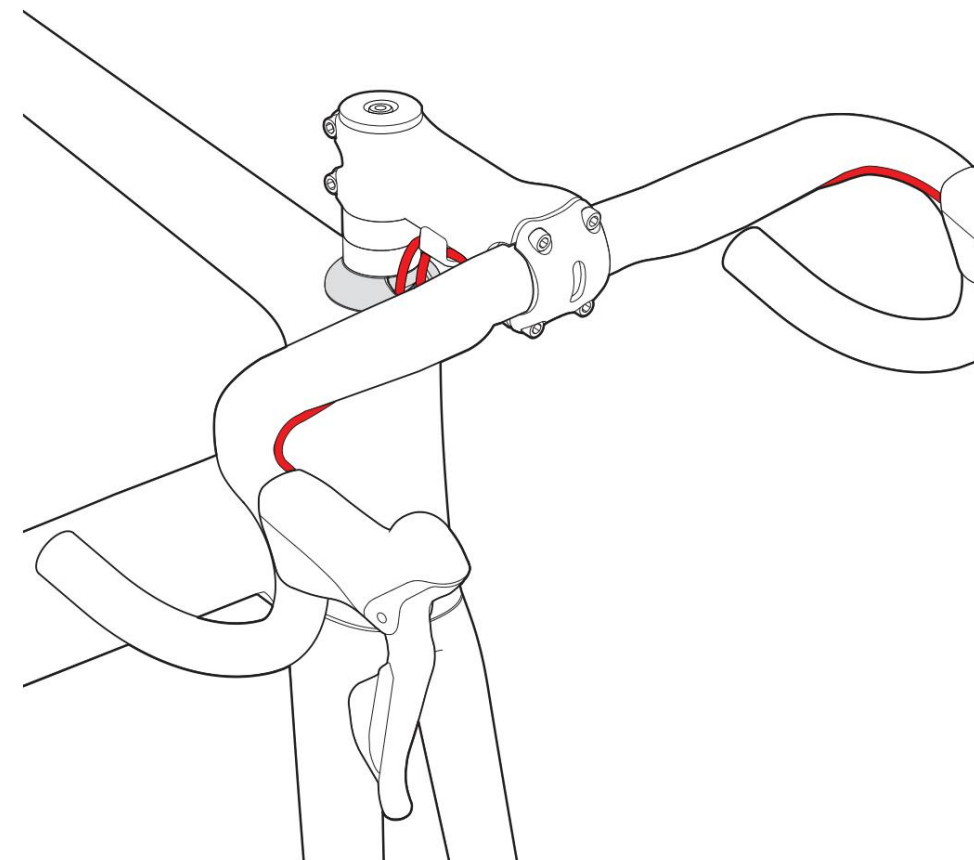
[www.cervelo.com/support](http://www.cervelo.com/support) にアクセスし、MyCervélo アカウントを通じて Cervélo 自転車を登録してください。

### マニュアル

Cervélo 製品の詳細については、[www.cervelo.com/product-manuals](http://www.cervelo.com/product-manuals) をご覧ください。

### 保証

Cervélo の保証ポリシーの詳細については、[www.cervelo.com/warranty](http://www.cervelo.com/warranty) をご覧ください。



# SOLOIST リーダー 組み立てマニュアル

[www.cervelo.com](http://www.cervelo.com)

CER-ST-A-V2 2023-02-07

# cervelo